

最果てのよもつひらさか下り来て
吾を押し戻す水無月の風
海溝の深きに漂ふ廃プラの
かなしき声を海鳴りと思へ

密柑の花数そのままに実のつけば
木に重かろうと落ちてゆくなり

研修で老いの大学御在所へ
「宝」と出合うタイムカプセル

症状を幾度も確かめ待つ我は
医師の前では「はい」と「いいえ」に

夜の辺にエンマコオロギ指揮とりて
鈴虫松虫合唱なる

尾崎久美子

奥村秋男

増田陽出美

市川吉康

豊田真智子

木村かず

笹竹に願ひを込めて看護する
【評】七夕には短冊に字を書いて笹竹の枝葉に飾り願ひごとをする。作者は施設に入居されており、自身の看護体験および現在の看護の状態を句にされたものである。

あちこちに真菰の植田菰野町
蹴られても又掛け直す夏布団
代掻くやくさ花の如頭出す
柿の実や三つ子五つ子行儀良く
新茶汲む夫婦茶碗の長話
麦秋が消え華やぎも消え去りぬ
弓なりの放水くぐるイワツバメ
断捨離の決意続かぬ梅雨最中

秦 なつ

丸山重起男
伊藤菰風
小掠千代子
福田暢
畑田弘子
中山秀子
伊藤正子
市川吉康
横井正光

第89回写真で振り返るこもの

このコーナーでは菰野町の懐しい風景を紹介します。今月号は昭和62年に千草区で撮影された鈴鹿山脈の写真です。



稲穂が実る田んぼから望む鈴鹿山脈



写真の撮影場所

DATA 6月のデータ

	件数	1月からの累計
火災発生	1	6
救急車出動	116	755
交通事故	17	70
急病	68	513
一般負傷	22	125
その他	9	47
救助出動	3	12
交通事故	104	594
物損事故	102	565
人身事故	2	29
死者	0	1
傷者	2	39

	数	増減
総人口	41,711人	- 51人
男	20,651人	- 32人
女	21,060人	- 19人
総世帯数	16,519世帯	- 10世帯
下水道接続人口	28,629人	+ 28人
接続率(対総人口)	68.6%	+ 0.1%

6月末現在



社会福祉のために▶匿名で5,000円▶福村町づくりの会から163,803円▶三重県年金受給者協会菰野部会から7,900円▶菰野ライオンズクラブから3万円▶旬 おやじの料理を楽しむ会から29,565円▶あゆみの会から5,000円▶匿名で5,000円▶匿名で暮盤・暮石▶故 名坂所彌様から100万円

平成30年北海道胆振東部地震災害へのご支援ありがとうございます

菰野町では、平成30年北海道胆振東部地震の被災地に対する義援金の受付を行っています。皆様から義援金として、62,072円(7月23日現在)のご支援をいただいています。この義援金は日本赤十字社三重県支部を通じて被災地へ送ります。

【問い合わせ】総務課安全安心対策室 TEL391-1102 FAX394-3199

■菰野町ホームページアドレス (URL) <http://www.town.komono.mie.jp/> ■菰野町電子メールアドレス keyaki@town.komono.mie.jp

*インターネットの菰野町ホームページでは、広報こものを当紙と同じ体裁でご覧いただけます。

「広報こもの」は視覚障がいのある方(障害者手帳をお持ちの方)に「声の広報」をお届けすることができます。ご希望の方は役場企画情報課(TEL391-1105/FAX391-1188)にお問い合わせください。